

令和3年3月15日

学校法人相愛学園

理事長 相 田 芳 久 殿

令和2年度

学校関係者評価委員会 活動報告書

学校関係者評価委員会

代表 杉 本 清 美

学校関係者評価委員 各位

令和3年2月吉日

焼津豊田幼稚園

園長 佐野正子

令和元年度 学校関係者評価委員会実施のお知らせ

拝啓

ますますご清栄のことと拝察申し上げます。日頃より本園教育推進にご理解、ご支援を賜り、まことにありがとうございます。

さて、本年度の学校関係者評価委員会を下記のように開催致します。年度末ご多忙のところを恐縮に存じますが、何卒ご出席のほど、よろしくお願い申し上げます。

敬具

記

日時 令和3年2月22日(月) 10:30～13:30

会場 焼津豊田幼稚園

内容 園内環境、保育の見学
令和2年度 園内自己評価等の報告聴取
協議 他

予定 10:30～11:00 自己評価内容の聴取、質疑応答
11:00～11:40 園内見学
11:50～13:00 昼食と協議
13:00～13:30 意見の取りまとめ

- ・ 自家用車でおいでの際は、園駐車場をご利用ください。
- ・ お手数ですがマスク着用にてご出席ください。
- ・ 昼食(園内給食)をご用意させていただきます。
- ・ ご都合で欠席なさる場合は、園までご一報ください。(628-4004)

以上

本日の出席者

杉本 清美 委員長 (学識経験者、元焼津豊田幼稚園 教務主任)

浅賀 定春 委員 (学識経験者、焼津市立豊田小学校 校長)

※本日急用の為、欠席となりました

杉本久美子 委員 (学識経験者、相愛学園監事)

岡本 康夫 委員 (第10自治会会長)

大井謙太郎 委員 (焼津豊田幼稚園保護者会会長)

生出 綾子 委員 (保護者会代表)

以上 6名 (1名欠席)

本日の日程

10:30 園長より年間事業概要と園内自己評価結果の報告

11:00 園内環境見学・保育見学

11:45 協議(フリートーク)

途中、昼食時間を含めます。

13:15 協議内容のまとめ

13:30 終了・解散

- 1 幼稚園の教育理念 建学の精神 『あかるく こころゆたかに』
- 教育目標
- 1 じょうぶなからだに
 - 2 いのちをたいせつに（思いやりのある子に）
 - 3 やる気のある子に
 - 4 よく考える子に

2 本年度の重点目標

- 幼児の実態を踏まえながら教育内容や環境構成のさらなる改善をしていく中で、幼児一人一人の育ちを丁寧にとらえ、心身の成長を促していく。
- コロナ禍という厳しい状況下での園生活ではあるが、幼児にとって意味のある生活ができるよう対応を心掛けていく。

3 自己評価結果について

評価項目	自己評価	
	評価	取り組み状況及び反省
活動や行事を実施するにあたり、内容や実施方法が幼児にとって充実したものになるよう配慮しているか。	A	<ul style="list-style-type: none"> ・ 始業式・入園式後、新型コロナウイルス感染拡大防止の為に休園措置となってしまった。休園期間中を利用して、幼児の成長や課題の共通理解を図りながら、指導計画や保育内容、ねらい等を立案、それを実際の保育に生かしていけるよう具体的な場面について話し合うように心掛けた。 ・ コロナ禍ということもあり、保育行事自体が中止・延期等になること多かった。日々の保育の延長線上に「行事」があり、それらを経験することで一人一人が自信を持てる場となることも多い。「行事」や大人数での「集会」等の取り扱いについては、新型コロナウイルスの感染状況を踏まえた上で対応策を考えながら行うよう努力してきた。
幼児一人一人の内面を育むよう、個に応じた指導、援助が考えられているか。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・ 保育日誌や個人記録を振り返ることで毎日の援助や指導の在り方を見直すとともに、その見取りを教員間で共有できるよう心掛けた。また、子どもの思いや姿に合わせながら、その子らしさを引き出すよう心掛けた。 ・ 指導援助が必要な子どもについては、引き続き個別の指導計画を立案してサポートをしたり、市の巡回相談や専門のカウンセラーによる観察・指導を受け保育に役立てている。保護者とも必要に応じて連絡を取り合っているが、子どもの育ちについての理解を共有することが難しいこともあるので対応を考えていきたい。 ・ 他園での取り組みにも目を向け、保育の視野を広げ学んでいく姿勢を持っていきたい。

<p>園内の施設・設備環境 防災対策等が、幼児が 安心して生活できる施 設設備環境となってい るか。</p>	<p>A</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・セキュリティの徹底、学校保健安全計画に基づく防災避難訓練の定期実施や保健・衛生指導、食育まで、トータルな視野で子どもの健やかな成長を守るための努力を怠らないようにしてきた。 ・園内の遊具等は、日常的な目視や点検を行いながら安全に努めている。経年劣化の物については、計画的の整備を進め補修等に対応できるよう考えていきたい。遊具の点検管理の他、事故を未然に防げるような子ども自身の安全に対する意識についても継続して育てていきたい。 ・月1回実施している避難訓練については、地震津波対応訓練や火災対応訓練等、いろいろな場面を想定し訓練を積んでいる。また、教職員によるバケツリレー消火訓練、水消火器を使った消火訓練も行い、初期消火に対応できるように練習を積んできた。 ・衛生面では養護教諭の指導のもと、教職員や保護者への情報伝達や対応等共通理解を図ってきた。 ・新型コロナウイルス対策として、「マスク着用」「室内換気」「手指消毒」等、年間を通じて実施していることもあり、子ども達の欠席率が例年より低く良かった。また、インフルエンザ等の冬場の感染症罹患者も殆どなかった。引き続き、油断することなく対応していきたい。
--	----------	---

☆協議・評価の観点

評価項目 1

活動や行事を実施するにあたり、幼児の発達に即した内容や取り組みになっているか。

評価項目 2

幼児一人一人の内面を育むよう、個に応じた指導・援助が考えられているか。

評価項目 3

園内の施設・設備環境・防犯防災対策等、幼児が安心して生活できる環境となっているか。

4 学校関係者評価委員会の評価・意見

評価項目1 についての評価

- ・今年度は、4・5月と新型コロナウイルス感染拡大防止の為に休園措置をとったこともあり、教育活動実施においては大変だったと思います。園の思いや考え方、取り組み方の変更を保護者に伝えることで、子どもの様子やそこに至るまでの経過等を理解してもらうよう努力されていることは評価できます。休園中の希望者向け家庭訪問やZ o o mを使った取り組み、自由登園日の開催等、工夫した活動を取り入れたことについても意味あることだったと考えます。コロナ禍での生活がまだ続くとは思いますが、子ども達にとって楽しく有意義な経験ができるよう次年度も取り組んでいかれることを期待します。
- ・新型コロナウイルス問題、緊急事態宣言…等、不測の事態が続き、幼稚園は勿論ですが保護者の皆様も混乱されたことでしょう。こういう時期こそ、子ども達の為に幼稚園と保護者が協力しあって活動できる組織となってくれることを切に願います。

評価 : A

評価項目2 についての評価

- ・満3歳児から5歳児まで、それぞれの子どもの思いや姿を捉え、その子らしさを引き出すよう心掛けていく様子を感じ取ることができました。コロナ禍ではありましたが、子ども達が毎日の生活の中で年代にあった成長をしていることを頼もしく感じました。
- ・生活環境が様々な現代社会。個と集団をしっかり意識した上での適切な援助、その為の教職員間の連携等が、子どもに寄り添った保育に繋がっていくよう望みます。

評価 : B

評価項目3 についての評価

- ・園内においては、セキュリティ、安全指導・管理、遊具点検等を通して、子ども達の安全な生活を保証するものとなっていること、園内事故等も最小限に食い止めていることは評価できます。教職員である大人が気を付けることは勿論ですが、子ども自身が「自分でできることは自分でやろう、気を付けよう」という気持ちを育てることも大切なことだと思います。教職員、子ども、そして保護者、3者で手を取り合いよい環境作りに取り組んでいきましょう。

評価 : A

令和 3 年 3 月 20 日

以上、学校関係者評価委員会全体の意見として、提出いたします。

令和2年度 焼津豊田幼稚園 学校関係者評価委員会

委員長

杉本 清美 